

11月13日(水)

命をまもるためにできること ～総合避難訓練～

5歳 そらぐみ



消防署の方から
災害時に自分の身を守るための
「うさぎのポーズ・カメのポーズ」を
教えていただきました。
集中して話を聞いて
実際にみんなでポーズの実践も
行いましたが
真剣に取り組んでいましたよ。

3歳 つきぐみ

毎月行っている避難訓練ですが
回数を重ねる度に
「必要な時は
おとなの話聞いて行動する」
という事が身に付いているのを感じます。
今日は消防士さんの言葉に
じっくり耳を傾けていました。



毎年この時期は『秋の全国火災予防運動』期間。
これからの季節は空気の乾燥から広がる火災が多くなります。
日頃訓練を繰り返して「いざ」というときに備えることは
こどももおとなも必要不可欠な手立てです。

4歳 ほしぐみ



消防車の見学では
「このボタンはなんですか？」
「ホースはどのくらいのながさですか？」
疑問に感じたことは消防士さんの目を見て
質問する姿が…。



思ったことを
自分の言葉で相手に伝える大切さを
今日も感じたひとときでした。

おとなの役割、確実に

救命講習や消火訓練は
命を守るために必要な手立て。
訓練は常に真剣に
感覚を心に刻むように。

胸の底ふかく沈んでいても
いつだって取り出して
実践に活かすことが出来る様に
するためです。

